

# NEWS LETTER No.50

## 第20期発足のご挨拶

当協会は2002年11月の発足以来、ベンチャーキャピタル業界における相互連携とベンチャー企業育成の役割を一層強固にするという目的に向かって活動してまいりました。

19期においても、協会運営を支える委員会・部会が、それぞれ活発に活動し、会員数も1年で240社から274社（2021年5月1日時点）へ引き続き増加しております。

赤浦・中野両会長での理事体制は今期で3年目を迎え、掲げてまいりました活動目標もそれぞれ進捗しております。第20期は下記3つの方針を掲げ、ベンチャーキャピタル産業が我が国の新産業創出の牽引者となり、多様で持続可能な社会の実現に貢献できるよう活動してまいります。

### 第20期活動方針(2021-2022)

#### VCが我が国の新産業創出の牽引者となり、多様で持続可能な社会の実現に貢献する

- 1. VC×機関投資家** 年間1,000億円の機関投資家マネー流入に向けて、国内外機関投資家の皆様との人的交流を深める
- 2. 大企業×スタートアップ** 大企業の戦略に基づいた持続的なCVC活動を支援すると共に、大企業によるスタートアップM&Aの促進に寄与する
- 3. 新産業×政策提言** 次世代を代表するメガベンチャー創出を目指して、官民一体となって政策の構築に関与していく

### <第20期理事監事体制>

会長	赤浦 徹	インキュベイトファンド 代表パートナー
会長	中野 慎三	伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社 代表取締役社長
専務理事	高野 真	D4V合同会社 CEO兼GP/リンクタイズ株式会社 代表取締役CEO(Forbes JAPANファウンダー)
専務理事	福本 拓也	株式会社産業革新投資機構(JIC) 取締役 CSO
常務理事	郷治 友孝	株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ(UTECH) 代表取締役社長
常務理事	渡辺 洋行	B Dash Ventures株式会社 代表取締役社長
常務理事	坂本 信介	三菱UFJキャピタル株式会社 代表取締役社長
理事	伊佐山 元	株式会社WiL 共同創業者兼CEO
理事	デービッド・ミルスタイン	Eight Roads Ventures Japan マネージング・パートナー、日本代表
理事	松本 季子	ジャフコ グループ株式会社 執行役員
理事	田島 聡一	株式会社ジェネシア・ベンチャーズ 代表取締役・General Partner
理事	内山 春彦	DBJキャピタル株式会社 代表取締役社長
理事	林 龍平	株式会社ドーガン・ベータ 代表取締役パートナー
理事	山岸 広太郎	株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ 代表取締役社長
理事	片岡 正光	TBSイノベーション・パートナーズ合同会社 代表パートナー
理事	佐保 アンリ	ANRI 代表パートナー
理事	平野 清久	大和企業投資株式会社 代表取締役社長
理事	山中 卓	i-nest capital株式会社 代表取締役社長/代表パートナー
理事	今野 穰	株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ 代表パートナー <新任>
理事	南場 智子	株式会社デライト・ベンチャーズ 代表取締役/ 株式会社ディー・エヌ・エー 代表取締役会長 <新任>
監事	滝野 恭司	有限責任監査法人トーマツ 監査・保証事業本部 IPO戦略統括室 パートナー 公認会計士
監事	阿部 博	有限責任あずさ監査法人 常務執行理事 企業成長支援本部 インキュベーション部長 パートナー 公認会計士
監事	齊藤 直人	EY新日本有限責任監査法人 企業成長サポートセンター センター長 シニアパートナー 公認会計士
名誉会長	仮屋 蘭 聡一	株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ 代表パートナー
特別顧問	呉 雅俊	株式会社TNPパートナーズ 代表取締役社長



## JVCA第19回定時会員総会&講演会 (2021/7/16)

去る7月16日に第19回JVCA定時会員総会・講演会を開催し、会員の皆様中心に200名を超える方々にオンライン参加いただきました。当初は一部の方にご来場を予定いたしておりましたが、東京都の緊急事態宣言発出により急遽オンラインに切り替えることとなりましたことをお詫び申し上げます。

総会当日は定時会員総会にて議案採択後、JVCAの第19期の活動方針・新体制のご紹介をいたしました。金融庁様、経済産業省様よりプレゼンテーションしていただき、起業家セッションとLP/機関投資家及びGPセッションという2つのパネルディスカッションも行いました。オンラインにてご参加いただきました会員の皆様、ありがとうございました。

### ■プログラム

定時会員総会	第1号～第3号議案の議事
講演会	JVCA第19期の活動報告・第20期活動方針・理事監事紹介
プレゼンテーション	金融庁 企画市場局市場課 市場企画管理官 永山玲奈氏
パネルディスカッションI 「起業家セッション」	<p>&lt;パネリスト&gt;</p> <p>株式会社ブレイド 代表取締役 CEO 倉橋健太氏</p> <p>株式会社Mobility Technologies 代表取締役社長 中島宏氏</p> <p>&lt;モデレーター&gt;</p> <p>JVCA理事/株式会社デライト・ベンチャーズ 代表取締役</p> <p>/株式会社ディー・エヌ・エー 代表取締役会長 南場智子</p>
パネルディスカッションII 「LP/機関投資家・GPセッション」	<p>株式会社産業革新投資機構 取締役CIO 久村俊幸氏</p> <p>企業年金連合会 年金運用部 プライベートエクイティ担当部長 高橋修三氏</p> <p>JVCA会長/インキュベイトファンド 代表パートナー 赤浦徹</p> <p>JVCA会長/伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社 代表取締役社長 中野慎三</p> <p>&lt;モデレーター&gt;</p> <p>JVCA名誉会長</p> <p>/株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ 代表パートナー 仮屋蘭聡一</p>
プレゼンテーション	経済産業省 経済産業政策局 新規事業創造推進室長 石井芳明氏

(肩書きは開催時点)



## 国内VCパフォーマンスベンチマーク第3回調査発表

VC会員42社より120ファンドのデータを提供いただき、2020年末時点で洗い替えを行ったVCパフォーマンスベンチマークの第3回調査を発表いたしました。結果は表の通り国内VCの好調な運用成績を示す格好となりました。

なお、本調査より新たに「ビンテージグループ別 四分位ベンチマーク」「公開市場比較(PME)」も掲載しています。データを提出いただいた下記VC各社には厚く御礼申し上げますと共に、引き続きご協力をお願い申し上げます。

### <ファンドデータ提供会員企業 42社>

アーキタイプベンチャーズ株式会社

i-nest capital株式会社

株式会社アコード・ベンチャーズ

朝日メディアラボベンチャーズ株式会社

株式会社ANOBAKA

Abies Ventures株式会社

ANRI

伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社

インキュベイトファンド

Eight Roads Ventures Japan

SBIインベストメント株式会社

株式会社環境エネルギー投資

株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ

株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ

Coral Capital

株式会社サムライインキュベート

株式会社ジェネシア・ベンチャーズ

ジャフコグループ株式会社

STRIVE株式会社

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

Spiral Capital株式会社

栖峰投資ワークス株式会社

大和企業投資株式会社

株式会社TNPオンザロード

D4V合同会社

株式会社ディーブコア

DIMENSION株式会社

株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ (UTEC)

株式会社ドーガン・ベータ

DRONE FUND株式会社

日本ベンチャーキャピタル株式会社

B Dash Ventures株式会社

Beyond Next Ventures 株式会社

株式会社ファストトラックイニシアティブ

株式会社 FINOLAB

フェムトパートナーズ株式会社

ベンチャーユナイテッド株式会社

Bonds Investment Group株式会社

モバイル・インターネットキャピタル株式会社

株式会社UB Ventures

ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター株式会社

リアルテックホールディングス株式会社

(社名五十音順)

【図表2:中央値ベンチマークテーブル(2020年末時点)】<sup>1)</sup>

ビンテージ	ファンド数	PIC (%)	DPI (%)	RVPI (%)	ネットIRR (%)	ネットマルチプル (X)
2010年	3	100.0	87.3	10.6	14.2	2.51
2011年	8	100.0	128.1	49.2	18.9	1.58
2012年	3	100.0	203.4	176.4	30.1	4.04
2013年	7	100.0	75.3	150.1	17.5	2.51
2014年	6	100.0	68.7	108.2	16.3	1.88
2015年	13	100.0	11.6	132.6	17.6	1.66
2016年	10	95.3	4.1	123.7	15.7	1.48
2017年	10	85.0	0.7	124.2	9.7	1.24
2018年	14	70.0	0	96.2	n/m	0.97
2019年	12	37.5	0	94.3	n/m	0.94
2020年	11	15.4	0	92.4	n/m	0.92

出所:Preqin-JVCA国内VCベンチマーク調査(2021年5月実施)

2)ベンチマーク作成には、各ビンテージ最長3本のファンドが必須。ファンド数が3に満たないビンテージは非開示 (n/a=Not Applicable)。ファンド組成から年数が長い時点でのIRRの高値にあまり意味はないため、直近3年間のIRRは非開示 (n/m=Not Meaningful)。各指標の中央値を示すものであり、DPIの中央値とRVPIの中央値を足した数値は必ずしもネットマルチプルの中央値と一致しない (DPIで中央値に当たるファンド≠RVPIで中央値に当たるファンド)。

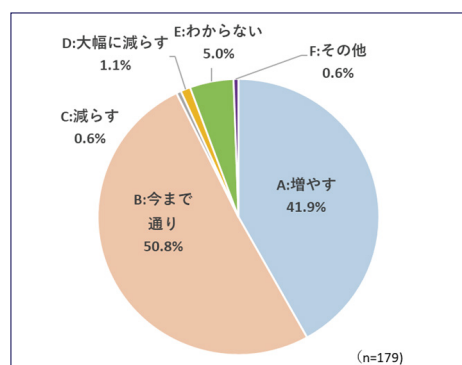
## JVCA/Preqin共催 VCパフォーマンスベンチマーク ウェビナー (2021/4/23)

上記第3回目のベンチマークデータ収集に向けた説明会を兼ねて、4/23にGPおよびLPが参加するウェビナーを行いました。Preqinより国内外機関投資家動向について紹介いただいた後、GPとゲートキーパーの方によるパネルディスカッションを行い、機関投資家の皆様が国内VCにどのような期待をされているか、機関投資家の資金をお預かりする上で必要な視点とは何かについて議論しました。

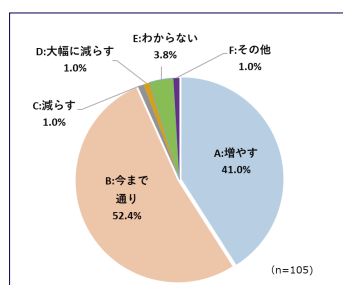
## JVCA会員への投資方針アンケートを実施

昨年行った会員企業に対する投資方針アンケートを今年も同じ調査項目にて実施いたしました。今年も8割を超える179社の会員から回答(アンケート実施時点VC/CVC会員数は212社)を得て取り纏めた結果、投資金額を「増やす」と回答したのが41.9%、「今まで通り」と回答したのが50.8%と9割以上の会員が「現状維持もしくは増加」と回答いたしました。また投資金額を「増やす」と回答した企業は昨年29.6%であったのに対し、今年では41.9%と大きくと向上し、昨年よりさらに投資が積極的となっていることが判明しています。アンケートにご協力いただきました会員各社にこの場を借りまして厚く御礼申し上げます。

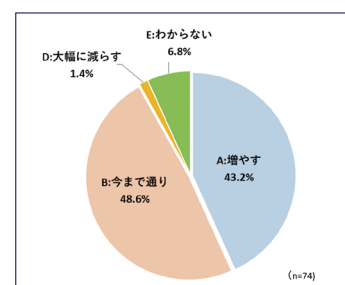
【VC/CVC会員合計】



【VC会員】



【CVC会員】



<調査概要> ・調査方法: メールによる回答 ・回答社数: 179社 (回答率84.4%)  
・調査期間: 2021年5月~7月

## 2021年度ベンチャーキャピタリスト研修 (2021/5/20~22・6/17~19)

ベンチャーキャピタリストの育成を目的とした「JVCAベンチャーキャピタリスト研修」を今年もA日程(5月20~22日)、B日程(6月17日~19日)で開催し、計160人以上の方にご受講いただきました。今年は3日目のみ希望者には研修会場にお越しいただくハイブリッド開催の予定でしたが、緊急事態宣言の発出により、結果としては3日間全てオンライン開催となりました。

今年もソーシングからエグジットまでのVC投資プロセスごとに、第一線のキャピタリストの方に講師を務めていただきましたが、各領域の理論とともに講師自らの体験談もふまえて講義いただき、受講者の皆様からはチャットでの質問も活発に出ていました。

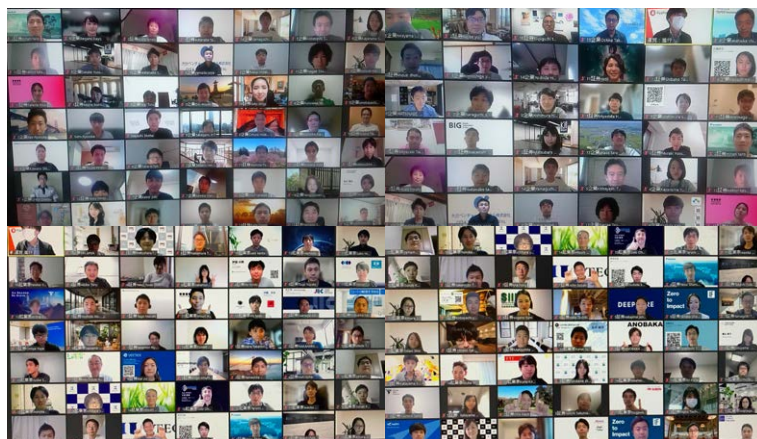
フルオンラインではありましたが、ブレイクアウトセッションを活用した少人数のグループワークやZoom懇親会などを活用することで同期同士の交流を深め、横の繋がりを作っていただけたようでした。

### ■プログラムおよび担当講師

○A日程 ●B日程

テーマ	講師		
ソーシング	村田祐介	インキュベイトファンド 代表パートナー/JVCA企画部長	
ディールストラクチャー	後藤勝也	AZX総合法律事務所 Managing Partner CEO, 弁護士/JVCA顧問	
コンプライアンス	菅原稔	AZX Professionals Group マネージングパートナーCOO	
デューデリジェンス (サービス系)	千葉貴史	Spiral Capital株式会社 パートナー	○
	立岡恵介	グローバル・ブレイン株式会社 General Partner	●
デューデリジェンス (テクノロジー系)	永田暁彦	リアルテックファンド 代表/株式会社ユーグレナ 取締役副社長COO	○
	山口泰久	株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ 取締役副社長/JVCA地方創生部会委員	●
バリュエーション	安永謙	株式会社フローディア CFO/JVCAフェロー	
投資先リーダーシップ (コーチング)	今野穂	株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ 代表パートナー, 最高執行責任者(COO)	○
	菅原敬	株式会社iSGSインベストメントワークス 取締役 代表パートナー/JVCA大企業連携部会委員	●
経営支援 (サービス系)	田島聡一	株式会社ジェネシア・ベンチャーズ 代表取締役・General Partner/JVCA理事	○
	河野純一郎	ANRI ジェネラル・パートナー	●
経営支援 (テクノロジー系)	井出啓介	株式会社東京エッジキャピタルパートナーズ(UTEC) パートナー	○
	山岸広太郎	株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ 代表取締役社長/JVCA理事	●
エグジット(M&A)	渡辺洋行	B Dash Ventures株式会社 代表取締役社長/JVCA常務理事	
エグジット(IPO)	仮屋蘭聡一	株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ 代表パートナー/JVCA名誉会長	
ゲストセッション (プロフェッショナルとしてのVC)	赤浦徹	インキュベイトファンド 代表パートナー/JVCA会長	○
	山形修功	ジャフコ グループ株式会社 九州支社長	○
	安西智宏	株式会社ファストトラックイニシアティブ 代表パートナー	○
	中野慎三	伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社 代表取締役社長/JVCA会長	●
	坂本教晃	株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ(UTEC) 取締役・パートナー/ JVCA産学連携部会委員	●
	元木新	モバイル・インターネットキャピタル株式会社 Chief Investment Officer Managing Partner	●

(敬称略・肩書は開催時点)



---

## 大企業連携/CVCセミナー ～投資案件 見極めのポイント～ (2021/1/19)

---

オンライン形式で開催するCVCセミナーの第3回目は「投資案件の見極めのポイント」について取り上げました。

CVCから凸版印刷 朝田大氏、VCからXTech Ventures 西條晋一氏、STRIVE 堤達生氏をお招きし、モデレーターを黒崎力蔵大企業連携部会委員が務め「対象市場をどう見るか～マーケットの捉え方～」「経営チームについて」「事業評価について～事業戦略の見極め/事業計画の検証～」の3項目についてパネル形式で語っていただきました。

CVC、VCそれぞれのお立場から、投資判断を行う際の重要な視点や考え方、チーム作りや人材育成等、実例を交えながらお話いただき、大変有意義な機会となりました。

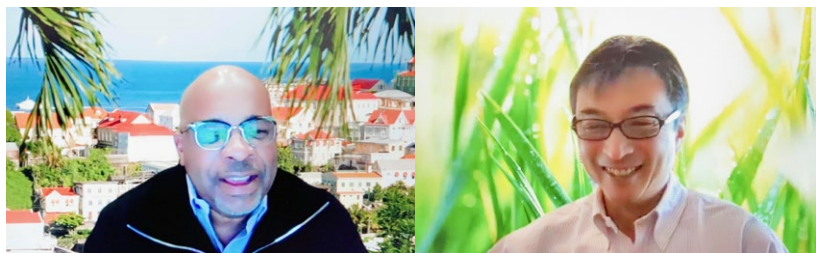


---

## 「Let's Go Global Fireside Chat ～シリコンバレーのTop VCから見た日本のスタートアップ～」 (2021/2/10)

---

JVCAグローバル部会の企画第三弾は、日本のスタートアップ複数社に投資しているWRVI Capital (旧Walden Riverwood Ventures)のFounding Managing PartnerであるNicholas Brathwaite氏をお招きし、安永謙グローバル部会長が聞き手となり開催いたしました。Nicholas Brathwaite氏から見た日本のスタートアップのチャンスと課題、その課題解決に向けたVCの役割、シリコンバレーVCと日本VCとの比較並びに日本のVCへのアドバイスなど、思い切ったリスクテイクが結局は成功につながるというご持論も披露いただき、米国のトップVCの振る舞いや考え方を学ぶ機会となりました。



---

## 第15回ナレッジ勉強会「投資先のIPOオペレーション」 (2021/2/26)

---

第15回ナレッジ勉強会は「投資先のIPOオペレーション」をテーマにオンラインにて開催いたしました。

取引所への上場申請直前から上場後の売却までのプロセスにスポットを当て、株主であるVCはどのような意思決定を求められ、どう行動する必要があるのか、投資先のIPO支援経験が豊富なグロービス・キャピタル・パートナーズ 今野稯氏、ベンチャーユナイテッド 丸山聡VCナレッジ部会委員のお二人をお迎えして、平野清久理事/VCナレッジ部会長が聞き手を務め、お話を伺いました。

IPOオペレーションに関する上場申請、オフアリング条件決定、売却方針や実行における具体的な事例や留意点など、実体験に基づいた貴重なお話によりIPOオペレーションについて理解を深めることができました。



---

## 2020年度トップ懇談会 (2021/3/3・9・11・15)

---

会員企業各社のトップ層にお集まりいただくトップ懇談会を、委員会毎に3月3・9・11・15日の4回に渡りオンライン形式にて開催いたしました。ベンチャーエコシステム委員会では、主にキャピタリストの採用・育成課題についてを、ファンドエコシステム委員会では、LP投資家対応ならびに政策提言について、オープンイノベーション委員会では、CVC活動とDX戦略、大学連携およびテクノロジー投資、地域のスタートアップエコシステム、グローバル投資について議論いたしました。

## 大学発ベンチャー創出オンラインシンポジウム (2021/3/19)

昨年まで4年連続で開催してまいりました文部科学省とJVCA共催の大学発ベンチャー創出シンポジウムは、今年は文部科学省ご協力の元、協会単独でオンライン開催し、会員及び大学ご関係者約100名の皆様にご参加いただきました。

冒頭では産学連携支援施策を文部科学省よりご紹介いただき、続いてワクチン開発の世界的な研究者である赤畑氏に基調講演をいただきました。その後京都大学における産学連携の取組や京都大学発スタートアップの代表者3名によるパネルディスカッションを行い、主に京都でのお取組を例にみながら、全国の大学発ベンチャーエコシステム発展拡大に向けて考える機会といたしました。

### ■プログラム

プレゼンテーション 「文部科学省の産学連携ベンチャー支援施策について」	文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課長 斉藤卓也氏
基調講演 「ワクチンプラットフォームテクノロジーを用いた感染症及びがんワクチン開発」	VLPTerapeutics, LLC CEO, Founder/ VLP Therapeutics Japan合同会社 代表職務執行者、創業者、最高研究開発責任者/ 東京工科大学 客員教授/京都大学 医学研究科 特任准教授 赤畑渉氏
講演 「京都大学における産官学連携の取組について」	京都大学イノベーションキャピタル株式会社 事業企画部長 河野修己氏
パネルディスカッション 「スタートアップからみた産学連携のポイント」	<パネリスト> 株式会社Atomis 代表取締役CEO 浅利大介氏 株式会社エネコートテクノロジーズ 代表取締役 加藤尚哉氏 株式会社FLOSFIA 代表取締役社長 人羅俊実氏 <モデレーター> JVCA産学連携部会委員/みやこキャピタル株式会社 代表取締役 パートナー 岡橋寛明氏

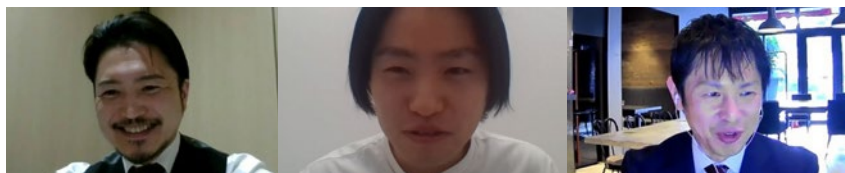
(肩書は開催時点)



## 大企業連携/CVCセミナー ～スタートアップと事業部の連携をスムーズに行うために～ (2021/3/23)

大企業連携/CVCセミナーの第4回目では「スタートアップと事業部の連携」をテーマに取り上げ、オープンイノベーション/CVC活動をリードされている東急 加藤由将氏、ポーラ・オルビスホールディングス 岸裕一郎氏をお招きしパネルディスカッションを行いました。

「社内の巻き込み方」「未来を見据えたチーム作り」「スタートアップエコシステムとの付き合い方」をテーマにモデレーターである三井不動産 小玉丈大企業連携部会委員も含め、オープンイノベーション/CVC活動する上で心掛けていることや悩まれていること、具体的な制度設計やそこに至る前の試行錯誤の段階等、実体験に基づきそれぞれお話いただきました。



## 大企業連携/CVCセミナーフォローアップオンラインイベント (2021/4/9)

例年CVC会員対象に座談会形式で開催しているCVCオープンイノベーションフォローアップイベントですが、今年はオンライン形式で開催いたしました。ご参加者のうちの5社より各社の活動内容やCVC/スタートアップ投資を始めた経緯などをご紹介いただき、後半はご参加者全員での意見交換を行いました。

また新たに入会されたCVC会員の皆様からも一言ずつご挨拶いただき、オンラインではありましたが、CVC会員様同士のネットワーキングの機会となりました。

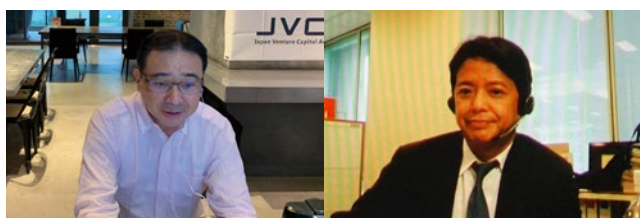
## 第127回定例勉強会「ファンド運用責任者(GP)・キャピタリストのための運用期限を見据えたファンドマネジメント」(2021/4/21)

ファンド組成数が増加している昨今の情勢を鑑み、ファンド期限を見据えていかにファンドマネジメントを行っていくのか、ポートフォリオ管理やLP報告、さらにファンド期限の延長やファンド清算等をテーマに勉強会を開催しました。ご登壇は、LP出資を数多く行っておられる中小企業基盤整備機構 山岸玲子氏、GP側はファンドクローズのご経験もあるグロービス・キャピタル・パートナーズ 福島智史氏、伊藤忠テクノロジーベンチャーズ 中野慎三会長が登壇し、モデレーターはベンチャーユナイテッド 丸山聡VCナレッジ部会委員が務め、ファンド責任者およびキャピタリストの具体的な取り組みや意識すべきことなど、ファンドマネジメントの知見を語っていただきました。



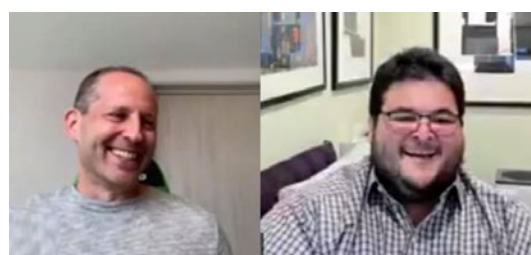
## 第128回定例勉強会「米国SPACの実務と日本版SPACに向けた課題」(2021/6/30)

今回のオンライン勉強会では、IPOとM&Aで豊富な実績を有し、SPACの研究を進められている森・濱田松本法律事務所 鈴木克昌先生をお招きし、聞き手を平野清久理事/VCナレッジ部会委員が務め、「SPACの仕組み」「日本でSPACを導入する場合の課題」「投資家・株主として知っておくべきSPACのメリット・デメリット」などについてご講義いただきました。本勉強会はこれまでの勉強会の中で一番多くの方にご参加いただき、SPACの本質的な理解から実務面まで幅広く知っていただくことができました。



## Fireside Chat: What's Hot in Silicon Valley? ~シリコンバレーのSeed投資家が見るポストコロナの注目セクター~ (2021/8/3)

グローバル部会のウェビナーとして、シリコンバレーにおいてシードならびにシリーズA投資で実績のあるQuest Venture Partnersの Marcus Ogawa氏をお招きし、同時通訳を入れてのFireside Chatを開催しました。David Milstein理事/グローバル部会委員が聞き手となり、シリコンバレーVCのコロナでの変化や、ポストコロナで注目しているセクター、Marcus氏の投資哲学などをお伺いしました。Marcus氏からは、「自信とエゴは違う」「Integrity・オープンで正直なコミュニケーションが何よりも大事」など、シードインベスターに示唆深いキーワードを多く共有いただきました。



## JVCA産学連携/技術投資セミナー~創薬ベンチャーへの投資からIPOまで、経営者とキャピタリストに聞く~ (2021/6/11)

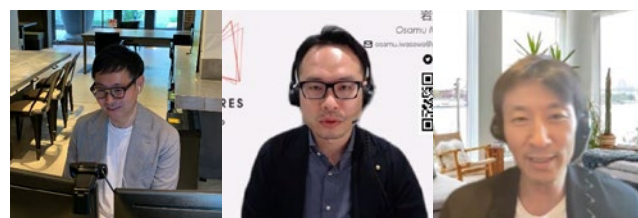
2021年にIPOされた創薬ベンチャーのステラファーマ 上原幸樹氏とともにIPOを支援されたキャピタリストとしてINCJ 澤邊岳彦氏もお招きし、山岸広太郎理事/産学連携部会委員がモデレーターを務め、投資からIPOまでの経緯をそれぞれのお立場から語っていただきました。

澤邊氏からは投資された経緯、投資判断のポイントや投資後の関与の仕方についてお話いただき、上原氏からは上記プロセスにおいてVCが果たした役割等語っていただきました。



## 第16回ナレッジ勉強会「転換期を迎えるSaaSの現在地~サブスクリプションから新たなビジネスモデルトレンドへ~」(2021/6/24)

第16回ナレッジ勉強会はSaaS業界を取り上げ、同領域に関心のある150名程の会員の皆様にご参加いただきました。前半はUB Ventures 岩澤脩氏よりSaaS業界の最新データを用いた定量的な評価方法ならびに投資判断基準など、SaaS産業を育てるという観点で講演いただきました。後半はWiL 久保田雅也グローバル部会委員を交え、モデレーターは仮屋園聡一名誉会長が務め、SaaSビジネスの米国最新事情や、日米でのSaaSビジネスモデルへの見方の違いなど、パネル形式で議論しました。経営指標の可視化や、投資判断の軸など、VCの立場から当業界を見る際の実務的な知見を共有いただきました。



# 事務局からのお知らせ

## [ 1 ] JVCA掲載記事のご紹介

- ・日本経済新聞電子版に国内VCパフォーマンスベンチマーク第3回調査内容と村田企画部長のコメントが掲載されました。  
(掲載日:2021年8月10日 国内VCファンドの投資リターン、TOPIX超え 協会調べ)
- ・週刊 金融財政事情に渡辺常務理事のコメントが掲載されました。  
(掲載号:2021年8月17日号(3412号)「特集 熱狂のベンチャー投資」)
- ・スタートアップ情報プラットフォーム「INITIAL」に赤浦・中野両会長のインタビュー掲載されました。  
(掲載日:2021年8月23日「JVCA会長インタビュー スタートアップの「現在地」を聞く」)
- ・日経産業新聞に国内VCパフォーマンスベンチマーク第3回調査内容と村田企画部長のコメントが掲載されました。  
(掲載日:2021年9月3日「国内VCファンドの投資リターン、TOPIX超え」)
- ・日本経済新聞電子版にJVCA会員への投資方針アンケート結果と渡辺常務理事のコメントが掲載されました。  
(掲載日:2021年9月15日「スタートアップ投資、「増やす」が4割 VC協会が調査」)

## [ 2 ] 今後のイベント予定

### ■JVCA 産学連携/技術投資セミナー

「大企業発・産学連携ベンチャーがIPOするまで、QD レーザ菅原社長に聞く」

日時:2021年10月7日(木) 13:30~14:30 オンラインシステム開催(ZOOMを使用)

対象:全会員(VC会員・CVC会員・賛助会員)※1社5名様迄

※別途ご案内するメールに記載のWEBページよりお申込ください(申込締切:10月5日(火))

### ■地方創生VCトップ懇談会:10月末予定

### ■CVC Open Innovation Forum(オンライン開催) 12月初旬予定

※上記イベントを含めましてJVCA開催イベントはそれぞれ対象の方にメールでご案内しております。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、JVCA主催イベントは現在オンライン(ZOOM)開催としております。感染状況を鑑みてオンライン/オフライン開催の判断をさせていただきます。

開催方式はご案内のメールにてご確認ください。



## 日本ベンチャーキャピタル協会 ニュースレター No.50

■発行 2021年9月

■発行 一般社団法人 日本ベンチャーキャピタル協会

■編集 JVCA事務局

〒107-6003 東京都港区赤坂1丁目12番32号 アーク森ビル3階

☐TEL:03-5114-6667 ☐FAX:03-5114-6668

☐E-mail:jimukyoku@jvca.jp ☐URL:http://www.jvca.jp

(新型コロナウイルス感染症拡大中はリモートワークをしております。

可能でしたらE-mailにてご連絡をお願いいたします。)

